

第182回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

- 1 日時 令和5年4月13日（木）16:00～16:08
- 2 場所 危機管理センター災害対策本部会議室（ペーパーレス会議）
- 3 議事

(1) 新型コロナウイルス感染者の状況等について

(保健福祉部長)

5ページ、資料1をお願いいたします。

昨日の新規陽性者数は、159人です。

3月30日より、前の週の同じ曜日を下回る日が続いておりましたが、今週に入り、前の週の同じ曜日を上回る日が見られます。

次に、4ページ

12日現在の療養者の状況です。

確保病床の入院者は67人、うち重症者は0となっております。

なお、確保病床外に入院している方も含めた入院者数は119人です。

宿泊療養施設入所者数は、23人となっております。

次に、6ページ

人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は、51.17人。

3月6日以降、100人を下回る水準で推移しております。

次に、8ページ

確保病床の使用率は、8.7%。引き続きレベル1の水準となっております。

次に、11ページ

「重症者用の病床使用率」が、0%、

発熱外来患者の状況を示す

「一週間の医療機関報告新規陽性者数」が、795人となっております。

最後に、13ページから15ページ、資料3をお願いいたします。

「感染法上の位置づけ変更に伴う対応について」ですが、現在、幅広い医療機関での外来の診療体制、入院の受入体制の整備を進めていくとともに、県民の療養に関するご相談にしっかり対応してまいります。

また、宿泊療養施設や検査キットの配布等は終了となりますが、一定期間、コロナ治療薬や入院医療費自己負担額の一部について、公費負担を続けてまいります。

なお、ワクチン接種についても、引き続き自己負担なしで1年延長されます。

(2) 新型コロナワクチンの接種状況等について

(病院局長)

16ページ、資料4をご覧ください。

4月11日時点の接種実績については記載のとおりになります。

このうちオミクロン株対応ワクチンの接種回数につきましては、累計で、1,004,222回、全人口に対する接種率は54.6%。全国における接種率44.8%を9.8ポイント上回っております。

次に、17ページをお願いいたします。

先ほど説明がありましたとおり、新型コロナワクチンの接種につきましては、令和6年3月まで、引き続き自己負担なしで受けることができます。

現在行われているオミクロン株対応ワクチンの接種は5月7日で終了し、

5月8日から8月までの期間は、「65歳以上の高齢者」、「基礎疾患を有する方」、「医療従事者・介護従事者等」を対象に、また9月からは、5歳以上のすべての方を対象にワクチン接種が開始されます。

切り替えが円滑に進むよう、引き続き、市町村と連携して進めてまいります。

(金光教授)

福島県内では、感染者数が徐々に上がっており、私も心配しています。

また、ニュースにはなっていませんが、福島市や郡山市の医療機関や介護施設などで、クラスターが今も発生しているということを、ぜひ皆様には知っていただきたいと思えます。

もう一つ、新型コロナの第9波がいつ来るのかということですが、国の「新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード」では、5月頃ではないかと試算しています。

では、感染のピークがどの程度かということですが、それはマスクの装着率で変わってくると考えられています。常にマスクをした方が良いということを申し上げたい訳ではなく、福島県民の皆様には、状況に応じて賢くマスクを着脱していただきたい。それが、今後求められる方法であり、そのような視点でマスクを賢く使っていただきたいと思えます。

(知事)

全国の新規陽性者数は、約1ヵ月ぶりに1万人を超えるなど、新年度に入り増加傾向が見られます。

本県においては、減少傾向が続いていましたが、今週に入り、2日続けて前の週の同じ曜日を上回っており、注意が必要な状況にあります。

県民の皆様、事業者の皆様においては、今後も気を緩めることなく、感染防止対策への御協力をお願いします。

先月からマスク着用のルールが見直されていますが、感染対策が不要になったわけではありません。引き続き、3密の回避や、人と人との距離の確保など、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

また、陽性者の療養期間や濃厚接触者の自宅待機期間、コロナワクチンの接種についても、これまでの取り扱いと変わりませんので、引き続き御協力をお願いします。

先ほどお話ししましたとおり、新規陽性者数は全国的に増加傾向にあり、前の週を上回る都道府県が増えています。

混雑する場所や感染リスクの高い場所に十分注意をしていただくとともに、発熱等の症状が表れた際は、登校や出勤のほか帰省や旅行等は控え、早めに医療機関を受診するようお願いいたします。

マスクの着用が見直され、来月には5類への移行が予定されています。新型コロナウイルスは完全になくなったわけではなく、私たちの身の周りであることを忘れてはいけません。新型コロナウイルスの感染力は、インフルエンザの5倍から6倍とも言われています。

新年度に入り、進学や就職等による人の移動が活発になる中で、気温の上昇とともに外出の機会も増えますので、改めて基本的な感染対策を徹底するようお願いいたします。

引き続き、県民の皆様、事業者の皆様の御理解、御協力をよろしく申し上げます。